

## 令和5年12月定例会（とやま市議会だよりNo.80）

### 議会運営委員会（市議会だより4ページ）

富山市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定の件1件については、原案のとおり「可決」した。

### 常任委員会（予算決算委員会）（市議会だより4ページ）

5年度富山市一般会計補正予算など10件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

#### ・総務文教分科会

5年度富山市一般会計補正予算2件について、審査した。

#### 文化施設整備事業費

---

**委員** 富山市芸術文化ホールの大ホールが改修工事のため2年間休館することだが、隣に中ホールができたということもあり、市民の芸術に触れる機会を減らさないような工夫をする必要があると考えるが、どのように取り組んでいくのか。

**市** 富山市民プラザのアンサンブルホールや中ホールなど、既存の施設等を有効活用した企画をこれまで以上に市民の皆さんに提供できるように、富山市民文化事業団とも相談しながら取り組んでいきたいと考えている。

#### 人件費補正

---

**反対意見** 議員、市長、副市長および教育長など、特別職の期末手当の引き上げについては、人事院勧告に準拠しなければならないということはなく、市民の皆さまの理解を得られるとは思えないことから反対である。

**賛成意見** 特別職の期末手当に関しては、これまで人事院勧告等に準じて改定されてきていることから賛成である。

#### ・厚生分科会

5年度富山市一般会計補正予算など6件について、審査した。

#### 富山市総合体育館Rコンセッション事業費

---

**委員** 本事業における利用料収入について、事業者が工夫して、例えばコンサートやアイスショーを実施することで利用料収入が増加した場合は、事業者が自らの収入として収受できるのか。

**市** 基本的には、事業者の工夫による収入の増加分は事業者が収受するが、一定以上の利益が出た場合には、その利益の一部を市に還元してもらおうプロフィットシェアという仕組みを導入することとしている。

## ・経済環境分科会

5年度富山市一般会計補正予算など4件について、審査した。

### 工場等作業負荷軽減支援事業

**委員** 工場等において従業員の身体的な負荷軽減のために、アシストスーツ等を導入する中小企業に補助を行うとのことだが、アシストスーツはどのようなものを想定しているのか。

**市** アシストスーツについては、モーターでサポートする電動式のものと同空気圧等でサポートする非電動式のものがある。

電動式の場合は約100万円、非電動式の場合は数万円の導入費用がかかるものと想定している。

**委員** 本事業により、さまざまな年代の方が働くことができる環境を整備してほしい。

## ・建設分科会

5年度富山市一般会計補正予算など3件について、審査した。

### 土木費の債務負担行為の補正

**委員** 債務負担行為補正の市道整備事業費、浸水対策事業費、リフレッシュ事業費について、対象箇所には旧町村地域が含まれず、旧富山市内に偏っているようだが、何か理由はあるのか。

**市** 旧町村地域分については、債務負担行為補正の工事発注時期が、5年7月の大雨による災害復旧の工事発注時期と重なるため、今年度は災害復旧工事を優先させることとした。

そのため、今回計上しなかった分については、6年度当初予算において対応していきたいと考えている。

## 常任委員会（部門別常任委員会）（市議会だより5ページ）

### 〈総務文教委員会〉

富山市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定の件など6件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

また、陳情1件については、「採択」すべきものと決した。

#### 市長及び副市長の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定の件

**反対討論** 一般職や会計年度任用職員の給与や期末手当を引き上げることに賛成だが、特別職である市長および副市長などの期末手当を引き上げることに市民の理解を得ることができないと考える。

その必要性について、議会でもほとんど議論が行われておらず、人事院勧告に準拠する必要もないことから反対である。

**賛成討論** 市長および副市長などの本市の特別職の給与に関しては、これまで人事院勧告等に準じて改定されてきており、今回の改正は民間との均衡を図るために実施されることから賛成である。

**結果** 原案のとおり可決した。

#### エアコン未設置の小・中学校特別教室へ、エアコン設置を早期に実現してほしいことに関する陳情

**市** 市教育委員会では、職員室や普通教室など、常時、人が滞在する場所や、体調の優れない児童生徒が休む保健室、防音等のために窓を閉め切る必要がある図書室、音楽室などには、既にエアコンを設置したところである。

残りの特別教室等については、多少の不便はあるものの運用で対応できていることから、多額の整備費をかけることなく、児童生徒の減少に伴い使用されなくなる普通教室のエアコンや小中学校の再編により発生する余剰のエアコンを移設することを含めて検討してきたところである。

近年の異常気象や学校以外の施設におけるエアコンの整備状況などを勘案すると、特別教室へのエアコン設置の必要性は高まってきているものと考えているが、特別教室にエアコンを設置する場合、会議室等を含むどの特別教室等にエアコンを設置するのか、また、その場合に必要となる電気容量や整備費およびランニングコストの試算など、エアコン整備の前に検討すべき事項が数多くあることから、特別教室等へのエアコン設置にはある程度の時間が必要になるものと考えている。

**賛成討論** 本陳情については、5年9月議会では請願として審議したが、採択には至らず、今回は陳情として提出された。

現在、特別教室全体の約47%にあたる626教室にエアコンが設置されておらず、中学校では、実験を行う理科室や家庭科の実習を行う被服室などにおいては、暑いときでも使わざるを得ないと聞いている。

当局からは、エアコン整備の前に検討すべき事項が数多くあるという説明があったが、議会が当局に対して特別教室へのエアコン設置計画の早期立案を求めためにも、この陳情を採択すべきである。

**賛成討論** 5年9月議会で請願として審議した際は、記載されていたエアコンの設置期日までの願意の実現が難しいと判断した。

しかし、かねてから普通教室へのエアコンの設置を要望してきた経緯もあり、特別教室へのエアコンの設置についても今後、課題についての検討も含めて、計画的に進めていく必要があると認識しており、本陳情に賛成する。

**結果** 採択すべきものと決した。

#### 【所管部局からの報告事項】

##### ○企画管理部

- ・「企業版ふるさと納税」による寄附の受入れ促進
- ・本市の基幹系業務システムの国が示す標準準拠システムへの移行に向けた進捗<sup>しん</sup>状況<sup>ちよく</sup>

#### <厚生委員会>

富山市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定の件など7件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

#### 【所管部局からの報告事項】

##### ○こども家庭部

- ・ひとり親家庭奨学資金貸付事業の見直し
- ・24時間電話相談の対応時間の変更

#### <経済環境委員会>

とやまスローライフ・フィールド条例の一部を改正する条例制定の件など7件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

#### 富山市割山森林公園条例の一部を改正する条例制定の件

**委員** 割山森林公園「天湖森」の整備事業に伴い既存施設の利用料金を改定することについて、昨今の物価高騰に鑑みると、利用料金の引き上げはやむを得ないと考える。一方、利用料金の引き上げによる利用者の減少が懸念されるが、

どのように考えているのか。

**市** 利用料金の改定については、指定管理者と意見交換を行いながら検討したものであり、近年の燃料費や人件費の高騰のほか、これまで消費税の増税に伴う料金改定しか行ってこなかったことや、厳しい施設の運営状況を踏まえ改定するものである。

なお、料金の設定にあたっては、切りの良い料金設定とすることで、支払時の時間短縮を図るものとしており、今後も利用者の利便性が向上するよう配慮を加えながら運営していきたいと考えている。

## <建設委員会>

富山市大沢野地域の都市公園の指定管理者の指定の件1件については、原案のとおり「可決」した。

### 神通大橋（上流側）の更新について

**委員** 本事業は概算費用が約100億円で、国土交通省への委託施工になるということだが、当該工事に関しては難易度が比較的高くないのであれば、業者選定において市内企業が入ることはできるのか。

**市** 国土交通省に委託施工する場合、国土交通省側で業者選定、発注を行うこととなるが、地元経済においても非常に大きな案件であることから、関係機関と十分協議を行い、少しでも地元経済にプラスとなるように努めたいと考えている。

#### 【所管部局からの報告事項】

##### ○上下水道局

- ・契約金額1億5,000万円以上の工事請負契約

##### ○建設部

- ・令和5年度道路除雪実施計画の概要
- ・神通大橋（上流側）の更新
- ・呉羽丘陵フットパス連絡橋周辺広場官民連携事業に係る設置等予定者の決定

##### ○活力都市創造部

- ・スマートシティの実現に向けた都市的指標調査

## 予算決算委員会（決算関連議案分）（市議会だより6ページ）

4年度富山市一般会計歳入歳出決算など23件については、いずれも原案のとおり「可決」、「認定」した。

### ・総務文教分科会

4年度富山市一般会計歳入歳出決算など3件について、審査した。

#### 市ホームページのリニューアル

**委員** リニューアル前のホームページは、基本的にパソコンで見えるものとして作成されており、その後、スマートフォンにも対応したページを作成されたということだが、ホームページのリニューアル前後で、見ている方の環境の変化などはあるのか。

**市** どのようなデバイスでホームページを閲覧されているのかについては、5年4月1日から9月15日までの期間では、60%程度の方がスマートフォンからアクセスしているという結果であった。

また、新しいホームページについては、スマートフォンで閲覧した際にきちんと画面が表示される仕様となっている。

**委員** 以前は写真やイラストなどを画面に横表示で掲載することが多かったが、スマートフォンに対応するために縦表示で掲載することが多くなっている。

ホームページのデザインの根本的な考え方が変わってきていることから、その点も留意しながら管理するよう図られたい。

#### シクロシティ株式会社への広告掲出費用（企画管理部所管分）

**反対意見** シクロシティ株式会社に対し、企画管理部所管分で約2,000万円、市民文化事業団から約1,300万円の広告掲出費用が支出されている。

これは、シクロシティ株式会社が自転車シェア事業「アヴィレ」を始めるため、平成21年10月に富山市と交わした、年間基本金額1,500万円を業務の対価として富山市が支払うという取り決めがあったものであり、その後、平成29年6月には年間基本金額が2,100万円に増額されている。

広報課からの支出は平成30年度から急に約700万円増えており、これは明らかに年間基本金額を増額した契約のとおりとなっていることから、本当に必要な広報費を精査した結果といえるのか、非常に疑問に思っている。

この契約に基づくこれまでの支出総額は、一般会計分と市民文化事業団分を合わせて約3億4,000万円にも上る。本来であれば、もっと効果的にほかの事業に予算を使ったり、節減したりすることができると思うが、市はこの契

約に縛られており、契約を見直す姿勢が見えないことから認定できない。

**賛成意見** シクロシティ株式会社の広告パネルは、多くの人の目に触れるまちなかに設置され、統一的な規格により都市景観と調和し、照明機能も備えた夜間でも視認性の高い自立式広告パネルである。

この広告パネルには、市民や市外から訪れた方々に、市の取り組みやメッセージ、各種イベント情報等を効果的に発信できる有効な機能が備わっており、多くの人の目に継続的に触れることで、芸術文化への関心が高まることや、シビックプライドの醸成にも大きく寄与するものと考えている。

以上のことから、各担当課において、その広告効果を高く評価し、仕様や掲載期間を含め、最大限その効果が表れるよう検討され、適切に予算執行されているものと認められる。

## いじめ、不登校対策

**反対意見** いじめ、不登校対策については、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの配置および「富山市いじめ問題対策連絡協議会」の設置により、児童生徒や保護者への支援に努めたとのことだが、4年の北部中学校における生徒からのいじめの訴えに対しては、きちんとした対応がなされていなかったことを当局も認めた。その結果として、子どもが自ら命を絶つという悲しい事件が起きてしまったことは、悔やんでも悔やみ切れない。このことは、いじめ、不登校対策がきちんと機能していなかったことを表していると考えている。

失われた生徒の貴い命を悼み、原因を徹底究明し、このようなことを二度と起こしてはならないという教訓として今後、取り組むことを強く求め、認定には反対する。

**賛成意見** 市教育委員会のさまざまな施策により、これまで学校に通うことができず教育を受けるチャンスがなかった子どもたちが、再び教育を受けられるようになってきている。

いじめ対策については、これまで以上に取り組む必要があると思うが、一方で成果が出ている施策もあることを考えると、十分に認定に値する。

## ・厚生分科会

4年度富山市一般会計歳入歳出決算など7件について、審査した。

## 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

**委員** 高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）および通いの場等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ）について、どのような成果があったのか。

**市** まず、ハイリスクアプローチにおいては、糖尿病性腎症等の重症化予防の取り組みとして、未治療者などへの受診勧奨を行った結果、半数以上の方が医療機関への受診につながっている。また、健診に基づく保健指導では、8割以上の方が指導の中で設定した目標を達成し、その後の健診においても、半数以上の方が3年度比で改善・維持ができており、重症化予防に一定の成果が上がっているものと考えている。

次に、ポピュレーションアプローチにおいては、フレイル予防の普及・啓発を目的に27カ所の通いの場において、382人に対し健康教育を実施したところ、参加者の8割以上から「取り入れたいと思うフレイル予防の内容があった」等の前向きな回答をいただいております、フレイル予防の普及・啓発に効果があったものと考えている。

### 中山間地移動販売支援試行事業

**委員** 大山地域、八尾地域のいずれにおいても延べ利用人数や売上げが減少しているが、どのような背景があるのか。

**市** 当該地域の人口減少や高齢化、買物手段の多様化などにより利用人数や売上げは減少しているが、大山地域においては、1人当たりの購入単価は増加している。また、八尾地域においては、毎回利用される高齢者も一定程度いることから、利用される方にとっては、なくてはならない買物手段の一つになっているものと考えている。

### ・経済環境分科会

4年度富山市一般会計歳入歳出決算など7件について、審査した。

### 産業廃棄物処理対策推進事業

**委員** 不法投棄パトロール事業について、不法投棄されたごみの発見箇所が複数あるとのことだが、前年度と同じ場所にごみが新たに捨てられたのか、もしくは、過去に捨てられたごみが処分されずに放置されたままになっているのか、把握はしているのか。

**市** 不法投棄されたごみについて、前年度から放置されているものなのか、また過去と同じ場所に放棄されたものなのかまでの特定には至っていないのが現状である。

**委員** 新たに業務委託を行う際に、不法投棄のあった場所の情報を委託業者に提供することはできないのか。

**市** 過去に不法投棄のあった場所を委託業者に伝えることは重要であると考えていることから、来年度以降、委託業者に情報提供を行うなど、改善を図りたい



いと思っている。

### 無料職業紹介事業

**委員** 無料職業紹介所への来所者数が3年度と比較して4年度は779人増加しているにもかかわらず、就職件数は変化していない。このことについてどのように考えているのか。

**市** 本事業では、職業紹介のほか就労相談、職業訓練・資格取得に関する情報提供等による支援も行っており、今後とも来所者に対し、就職につながるよう、一層の支援に努めたいと考えている。

**委員** 無料職業紹介所への来所者は就職先を求めて相談に来られることから、民間の職業紹介事業者と同様の取り組みを行うのではなく、市としてセーフティネットの役割を担うことも必要だと考える。

就職先が見つからない場合は、さらに広く就職先を探す取り組みや、職業訓練センターと連携し、来所者のスキルアップを図れるような仕組みについて検討されたい。

### ・建設分科会

4年度富山市一般会計歳入歳出決算など9件について、審査した。

### 富山駅周辺整備事業

**委員** 富山駅北口駅前広場は、タクシーとバスの専用ロータリーになっているが、利用が低調である。一方、西口広場では駐車場が分からずに通過してしまう車があることから、駅周辺の広場の使い方に関して、何か検討が必要ではないか。

**市** 北口駅前広場のロータリーについては、バス運行事業者やタクシー協会と協議を行った上で現在の運用となっている。今後の駅周辺の広場の使い方については、運用状況を注視し、運行事業者と意見交換をしていきたいと考えている。

**委員** 北口駅前広場のロータリーに、バスもタクシーも止まっていないという状況が続くようであれば、運用の仕方について検討されたい。

### 木造住宅耐震改修支援事業

**委員** 本事業では、耐震改修工事に要する費用の5分の4、最大100万円を補助しているが、まちなかおよび公共交通沿線居住推進地区内における全体改修の場合は、最大130万円の補助を行っている。上乗せ補助分の根拠は何か。

**市** 補助金の上乗せについては、本市におけるコンパクトなまちづくりの推進につながることから、区域を設定して実施することとしたものであり、また、金額については、まちなかおよび公共交通沿線居住推進地区内における住宅取得支援に係る補助金額を参考にしたものである。